

市民協働の継続的な取り組みが評価されました

セーフコミュニティ 4 回目の国際認証を取得

国まちづくり支援課 ☎0176-51-6777

セーフコミュニティ(S C)の理念は「事故やけがは偶然の結果ではなく予防できる」です

市ではS Cの理念のもと、関係団体や市民ボランティアとの協働により、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。本年度は、8月に海外から審査員を招いた現地審査が行われ、国内の自治体としては初となる4回目の国際認証を取得しました。これまでのS C活動の成果として、市民の行動や意識の変化、部会の連携による取り組みの一部を紹介します。



▲S C国際認証ロゴマーク



▲対策部会の全体会議の様子

安全・安心なまちづくりに向けた取り組み

市では「高齢者の安全」や「暴力・虐待予防」などの8の領域を重点課題として設定し、対策部会ごとに課題解決のために取り組みを進めています。

領域別の対策部会							
1	子どもの安全	2	高齢者の安全	3	自殺予防	4	交通事故予防
5	防災	6	暴力・虐待予防	7	余暇活動の安全	8	労働の安全

取り組み① 口腔体操の普及・啓発（高齢者の安全対策部会）

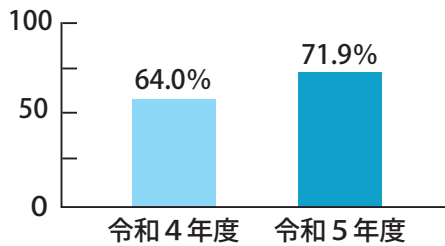
食べる、飲み込む、話す機能を保つために、口腔体操などを紹介するチラシを部会で作成し、市が実施する「いきいき体操」や在宅介護支援センターの事業の中で、高齢者に向けて令和2年度から毎年度配布しています。



▲在宅介護支援センターの職員が高齢者へ口腔体操を紹介

いきいき体操参加者へのアンケート調査（毎年実施）

「よくかんで食べるように意識している」「窒息しないように意識して食事をしている」と答えた人の割合



▲窒息予防の意識が向上していることが分かります

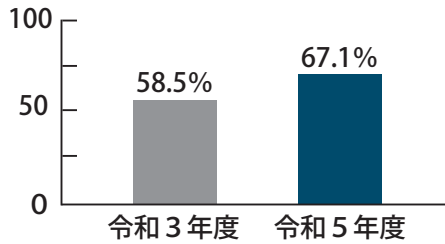
取り組み② 暴力・虐待の実態を普及・啓発（暴力・虐待予防対策部会）

平成30年度から毎年度継続して、公共施設など市民が多く訪れる場所で虐待に当たる行動例や相談先を紹介しています。

アンケート調査の結果から、虐待に対する理解や、虐待の早期発見につなげる意識が向上していることが分かります▶

市民へのアンケート調査（2年に1回実施）

虐待の通報は、虐待の疑いがある場合でも受け付けてもらえることを知っている人の割合



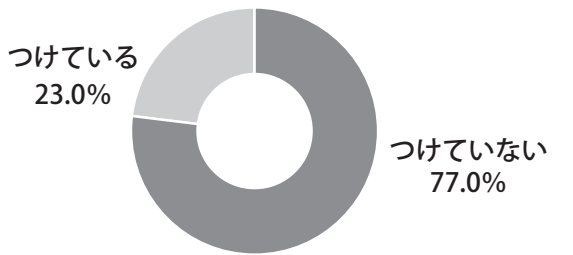
取り組み③ 反射材の利用推進（交通事故予防対策部会）

これまでは、交通安全母の会が実施する高齢者世帯への訪問事業により、高齢者へ反射材を配布していましたが、市民アンケートの結果から、高齢者に限らず反射材を持っている人が少ないことが分かりました。

そこで、令和5年度に、反射材の利用を呼びかけるための新たな取り組みとして、早朝や夕方など交通事故が起きやすい時間帯に犬の散歩をする人を対象として、狂犬病予防接種時にアンケート調査と反射材の配布を行いました。

令和5年度狂犬病予防接種時のアンケート調査

散歩時に反射材をつけている人の割合（152人が回答）



▲つけていないと回答した人へ反射材を配布したところ、約94%が「今後は反射材をつける」と回答

取り組み④ 悩みを相談できる窓口の周知（労働の安全対策部会・自殺予防対策部会が連携）

心の健康支援を行っている相談先の認知度を上げるため、令和5年度から自殺予防対策部会が製作したステッカーを職場に掲示するよう、労働者が集う労務管理セミナーの会場などで呼びかけました。

市内事業者へ配布したステッカーの枚数	
令和5年度	166枚
令和6年度※	100枚

※9月末までの配布数



▲ステッカー

この他の取り組みを、市公式YouTubeでも公開中

取り組みとともに、市が国際認証の取得のためにS Cの活動を始めた経緯なども紹介しています。

市公式YouTubeはこちらから▶



15年間にわたる取り組みの継続が4回目の認証の決め手

平成21年に取得した最初の国際認証から15年間の継続的な取り組みが評価され、今回の認証取得につながりました。また、市内の高校では、授業（総合的な探究の時間）のテーマにS Cが採用され、市の安全・安心に向けた活動を行うなど、対策部会以外にもS Cの取り組みは年々広がっています。

今回の認証は、次の5年間の取り組みへのスタートでもあります。市のS Cにおけるスローガン「今日も無事でいてほしい」を合言葉に、安全・安心なまちづくりに向けて、今後も市民協働による活動を継続していきます。



現地審査を行ったパク・ナムス主審査員のコメント



十和田市が最初の認証を受ける年の前年に視察を行いました。当時と比較して大きく進歩しています。

長年にわたり、官民一体となった取り組みを進めていることは、海外のコミュニティにも参考となります。今後のさらなる活動を期待します。

どなたでも参加できます

要申し込み 十和田市セーフコミュニティ認証式典を開催します

とき 11月22日(金) 午後3時～5時

ところ サン・ロイヤルとわだ

内容 ▶式典：認証合意書への署名、感謝状授与、セーフコミュニティ標語コンクール表彰式など
 ▶パネル展示：セーフコミュニティ推進自治体の紹介、標語コンクール入賞作品展示など

定員 400人

申し込み方法 電話、またはメール（matidukuri@city.towada.lg.jp）で、参加する人数と氏名、代表者の連絡先をまちづくり支援課までお知らせください。

申込期限 11月13日(水)

式典に参加した人へ粗品を進呈します